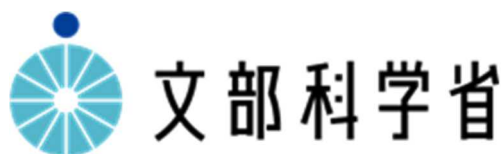


令和2年度 学校安全指導者研修会

期 日 令和3年1月29日（金）
開催方法 オンライン開催



総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課

令和2年度学校安全指導者研修会 日程表

オンライン開催

時 間		学校安全指導者研修会
9:45 ~ 9:55	開会	【挨拶】（本研修の趣旨説明を含む） 文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課安全教育推進室安全教育調査官 森本晋也
9:55 ~ 11:55	講話 ・ ワークショップ	主題「高めよう防犯力！ 広げよう見守りの力！」 講師：うさぎママパトロール教室主宰・安全インストラクター 武田 信彦氏 講義1「連携と協働で育む子どもたちの防犯 ～見守り活動が育む安全と安心～」 主な内容 子ども防犯の必要性や取り組み方、実施方法などを学ぶ。 講義2「子どもたちへの防犯指導のコツ ～気づきを促すワークショップ手法～」 主な内容 防犯指導の具体（実施方法、ポイント、注意点など）を学ぶ
11:55 ~ 12:00	閉会	【挨拶】 文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課安全教育推進室安全教育調査官 森本晋也

令和2年度 学校安全指導者研修会 開催要項

- 1 趣 旨 各地域における学校安全に関する研修講師等となる者に対して、効果的な研修会実施に関する必要な知識などを習得させ、各地域における研修会の質の向上を図る。
- 2 日 時 令和3年1月29日（金） 9：45～12：00
- 3 開催方法 オンライン開催（Zoom）
※オンライン開催に関するミーティング ID、パスワード等は後ほど連絡いたします。
- 4 主 催 文部科学省
- 5 対 象 各都道府県・市区町村教育委員会の学校安全に関する指導担当者
学校教職員（学校安全の推進をするための中核となる教職員）
地域の防犯（見守り）ボランティア団体の指導的立場となる方
- 6 日 程 【別紙2】学校安全指導者研修会＜日程表＞を参照すること。

講師紹介 武田 信彦 Takeda Nobuhiko



うさぎママのパトロール教室主宰・安全インストラクター
犯罪防止 NPO での実践活動を経て、市民防犯・子どもの安全を専門とする講師として活動中。講演や研修会をはじめ、子どもたち対象の安全セミナーなどを行う。また、メディアでの発信や中央省庁への助言も務める。開発・実施する安全ワークショップ「あんぜんパワーアップセミナー」で第4回キッズデザイン賞優秀賞受賞。著書には「SELFE DEFENCE 『逃げるが勝ち』が身を守る」（講談社）ほかがある。

講演資料

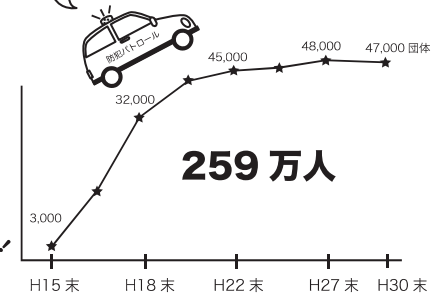
市民防犯編

うさぎママのバトロール教室
(文責:武田信彦)
www.usagimama.com

一般市民による
防犯活動とは??

市民防犯が目指すこと
犯罪が起きにくい環境づくり
助け合いの雰囲気づくり

青色回転灯の
バトロールカー
全国で45,240台!
年々増えています



「全国の防犯ボランティア団体数の推移」
※平均して月1回以上の活動、5人以上の団体

警察による防犯が「直接的防犯」
だとしたら、市民防犯は「間接的防犯」といえるものです。
犯罪や非行と直接対峙するものではなく、子どもたちや地域の皆さんへ目を向け、見守りや健全な声かけを行うことで、犯罪が起きにくく、助け合いの輪が広がる環境づくりを目指す活動です。



安心

地域住民や子どもたちの安心感が育まれる

連携

関係機関や地域の連携・協働が活性化

意識

一人ひとりの防犯意識を高める

予防

犯罪が起きにくい環境づくり

防犯ボランティア
期待できる効果

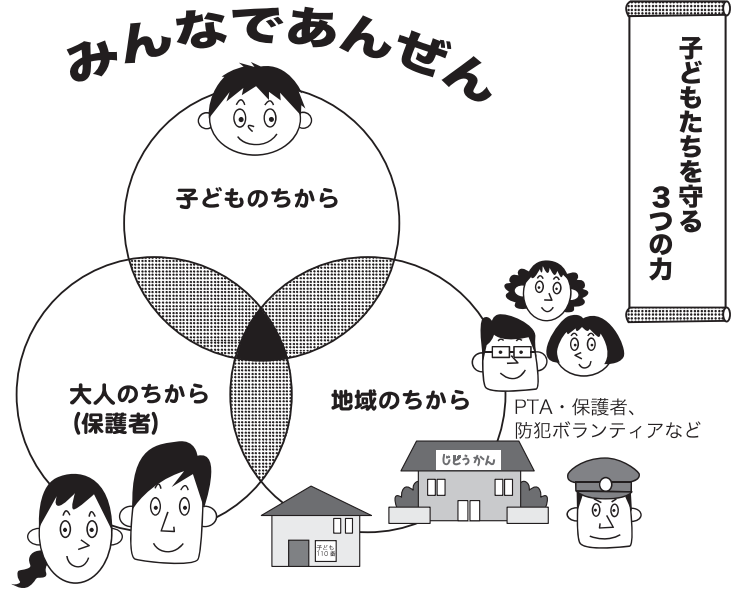
ポイント!
防犯は、パトロールをはじめ、見守り、各種啓発活動など、さまざまな活動スタイルがあります。最近では、「ながら見守り」と呼ばれる、ライフスタイルに合わせた活動も広がっています。
それぞれの地域に合わせた柔軟なアイデアで、安全安心両面が元気になるための方法やスタイルを実践しましょう。



見守りが育む
世代を超えた安全安心



ポイント!
防犯ボランティアの活動には、防犯を超えた効果も期待できます。それは、子どもたちの心を育む効果です。日々の見守りとおしゃべり、あいさつや健全な声かけを行うことは、子どもたちにとって大きなメッセージになります。
あいさつの返事がなく、声かけにくい...など見守りがしにくい環境も増えていますが、そんな時こそ、元気にあいさつや声かけをしましょう。「地域教育」ともいえる貴重な力だからです。



子どもたちの安全を守るためには、①子どものカリ自分を守るための予防や対処などの力。②大人の力。③保護者など身近な大人が子どもを守り、子どもがもつ身を守る力を引き出す力。④地域の力。子どもや保護者だけでは対応できない範囲をサポートする力。これらの力が重なり合うように連携することで、安全の力が強くなります。

講師紹介
武田 信彦 (ヨッシー)
うさぎママのバトロール教室主宰
安全インストラクター
1997年、大学時代に国際的な犯罪防止NPOの活動に参加。
2006年より、安全インストラクターとして講師活動を行う。
「市民防犯」を提唱し、全国で講演、ワークショップなど多数実施。
バイオニアとしてメディアやコラムでも発信中。

著書・監修
「もしもテロにあったら、自分で自分の命を守る 民間防衛マニュアル」 ウェッジ
「SELF DEFENSE『逃げるが勝ち』が身を守る」 講談社
「ガールズ☆護身術」 スタジオタッククリエイティブ
「親子で読もう!子どもの安全ブック」 スタジオタッククリエイティブ
「子どもの安全・安心ハンドブック」 ベネッセこども基金

講演資料

防犯ボランティア実践編

うさぎママのパトロール教室
(文責：武田信彦)
www.usagimama.com

防犯ボランティアは
地域の安全力を元気にします！

あんぜんパワーアップ！



いろいろな活動スタイルがありますよ！



防犯ボランティアを行う際は、自治体や警察と連携・協働し、地域の状況に合わせた活動を行うことが重要です。また、学校、児童館、PTAなども情報交換を行い、人々の関心事や不安に感じることをリサーチしましょう。いま、学生防犯ボランティアも各地で活躍しています。世代を超えた交流は、活動そのものを活性化するきっかけとなります。



元気につづけよう！
継続するコツ

- 1、無理をしないように
- 1、活動の種類をひろげよう
- 1、活動を発信しよう
- 1、世代をまぜよう
- 1、察しの雰囲気をつくらよう

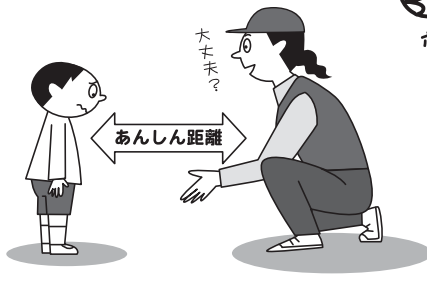


見守り際には注意すべきこともあります。
①適度な距離感を保つ＝過度な接触は、誤解やトラブルにつながります。②飲食物をあげない＝飴やドリンクもあげない。健康面への配慮と飲食物を用いた犯罪を防ぐため。③自ら敷地や車に招き入れない＝保護者の許可なく連れていく行為は犯罪のリスクを伴います。緊急時に保護する場合は除きます。
あいさつ・健全な声かけで見守りを行いましょう！



あいさつ・健全な声かけで
安全・安心をひろげよう！

心配な子どもと出会ったら…



防犯活動は、継続することでその効果も大きくなると言われています。しかし、くれぐれも無理は禁物です。誰かひとりだけに負担がかからないように役割分担をする、活動頻度は少なくなくても出来る範囲で続けてみる、パトロールや見守りの方法を変え、地域住民や子どもたちに安全の大切さを伝えるような啓発活動にチャレンジしてみる…。
みなさまが育んできた安全と安心の輪が消えることがないよう継続できる方法を考えてみましょう。

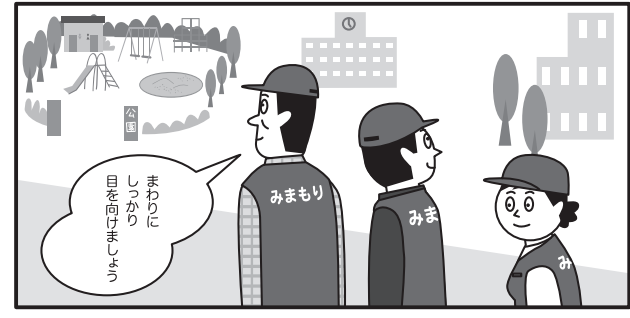
通報・連絡

事件や事故を目撃したときはすぐに通報！
気になることがあれば各機関に連絡しましょう。

警察通報用電話 : 110番
警察相談ダイヤル : #9110番
虐待・子育ての悩み : 189番 (児童相談所)
詐欺・悪質商法など : 188番 (消費者ホットライン)

※警察署や自治体の窓口の連絡先も調べておきましょう。

「防犯パトロールは、犯罪が起きにくい環境づくり」と助け合いを実践するものです。とくに、カラフルなユニフォームや腕章を着用して姿を見せることで、犯罪がしにくい効果(自然監視)とともに、困っている人が助けをもとめやすくなる効果が期待できます。大切なことは、笑顔と元気なあいさつです。優しい強さで、地域を守りましょう！



姿を見せることで
防犯と助け合いの効果を広げる

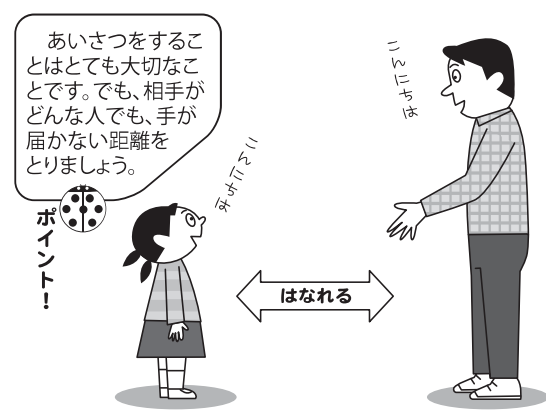


⑤ できません!



ポイント!

④ さわられない、つかまれない



ポイント!

⑥ にげる



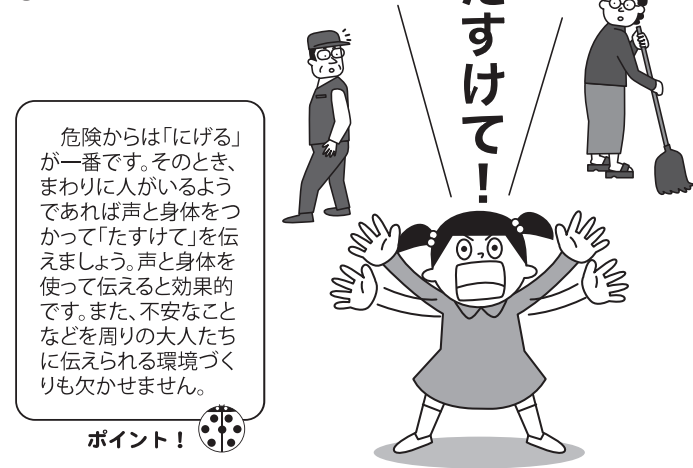
ポイント!

ぼうはん 防犯ブザー



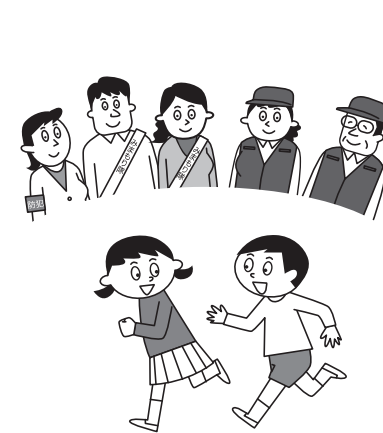
防犯ブザーは、逃げる、助けを呼ぶ時に役立つ道具です。すぐ手の届くところに身につけ、時々電池の確認もしましょう。

⑦ たすけてををつたえる



ポイント!

① ひとりにならない



ポイント!

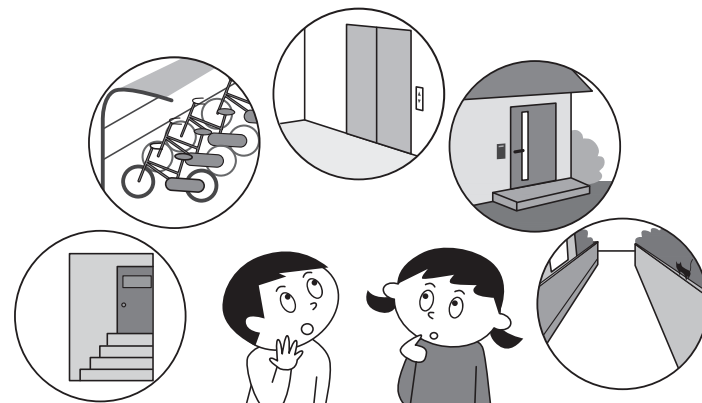
子どもたちのコミュニケーション能力を育むためにも、地域のみなさまとのあいさつなどはとても大切な練習の機会です。また、安全確保のためには、登下校時など、保護者やPTA、地域のみなさまの見守りの中で、「ひとりにならない」環境づくりが欠かせません。子どもたちと一緒にどうしたらひとりにならないかを考えてみましょう。

あんぜんスイッチ オン!



たいせつ じぶん こころ からだ
大切な自分の心や身体を
まも
しっかり守りましょう!

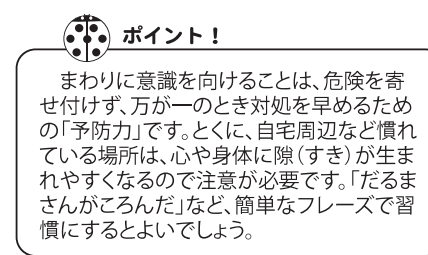
② ひとりになるとき
どんなとき?



ポイント!

子どもの行動範囲が広がると、どうしても「ひとりになる」瞬間が生まれます。それは、最も気をつけなければいけない時でもあります。場所や時間にとらわれず、「ひとりになる」瞬間はどんなときでしょうか。

③ まわりをよくみる、よくきく



ポイント!



もし、ひとりになったら、まわりをよくみて、よくきいて歩きましょう。自分のまわりにどんな人が(車、バイク、自転車...)がいるのか、しっかり確認して歩きます。

講演資料
子どもたちのあんぜん編

うさぎママのバトロール教室
(文責: 武田信彦)
www.usagimama.com

自転車用パトロールプレート デザインを提供いたします！

かわいいデザインで、子どもたちや地域の安全を見守りましょう。
うさぎママのパトロール教室では、イラストレーターの協力を得て
デザインを提供いたします。ぜひ、ご活用ください！

<無料>

- ・デザイン選択(1種類)
- ・文字入れ(学校名、地域名など)
- ・メールでのデータ送信(PDF)

<有料>

- ・デザインをアレンジする(色、構成など)：5,000円(税別)
- ・新しいデザインを制作する：20,000円(税別)
- ・CD-Rにて送付：600円(税込、送料込)
- ・プレートの制作(裏面参照)：500円(一枚あたり、税別、送料別)

<相談・依頼について>

うさぎママのパトロール教室までメールにてご連絡ください。
折り返し、当方より依頼書を送信いたします。
必要事項を記入のうえご返信ください。

メールアドレス： info@usagimama.com

<使用上のご注意>

- ・一団体につきデザインでお願いします。
 - ・安全・防犯に関することや地域活動の範囲であれば転用可能です。
 - ・著作権は制作者に帰属します。デザインの改変は行わないでください。
 - ・商業、営利を目的とした使用や転用はしないでください。
 - ・特定の個人、政党、宗教団体などの支援目的はお断りします。
- そのほか、申請の内容によってはお断りすることもありますのでご了承ください。

デザイン一覧



01



06



11



02



07



12



03



08



13



04



09



14



05



10



うさぎママのパトロール教室

<参考>

○うさぎママのパトロール教室

<http://www.usagimama.com/>



○警察庁「犯罪被害等防止マニュアル」

https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/keihatutu_ru/index.html



○(公財)ベネッセこども基金「子どもの安全・安心ハンドブック」

<https://blog.benesse.ne.jp/kodomokikin/support/useful/2020/03111425.html>

○(公財)ベネッセこども基金「『子どもの安全教室』実施プログラム」

<https://blog.benesse.ne.jp/kodomokikin/support/useful/2020/03101437.html>

○(公財)ベネッセこども基金「プログラム活用事例」

<https://blog.benesse.ne.jp/kodomokikin/support/case/>